

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和3年8月20日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：黒川長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから8月20日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○黒川総務課長 報道官の黒川です。

それでは、お手元の広報日程に沿いまして、説明をさせていただきます。

まず、原子力規制委員会について。

来週の原子力規制委員会は予定どおりでございます。来週からウェブ会議の形になります。委員長と長官だけが現場に座りまして、ほかの人はウェブ参加ということになります。プレスの傍聴は13階で引き続きできます。

同じ日の夕方から、臨時会議がございます。これは東北電力のCEOとの意見交換ということでございます。

次、2. 審査会合、会見などについて。

8月20日、今日の案件は既に説明済みでございます。

8月24日の（2）第996回審査会合です。

こちらは特重が対象のため非公開となります。案件は、東海第二と柏崎刈羽の特重についてです。

次のページに行きまして、(3)原子力機構バックエンド対策監視チームでございます。

こちらはバックエンド対策の現状と課題の全般について説明を受けるといふものです。

(4) ブリーフィングは予定どおりです。

(5) 東海再処理安全監視チーム会合、こちらは今後の変更認可申請の予定とか、ガラス固化処理の状況について説明を受けるといふものでございます。

次、8月25日水曜日、委員長の記者会見も予定どおりです。

次、8月26日の（7）第997回審査会合です。

こちらは、大飯3号、4号炉、女川2号炉、泊3号炉についての審査ということになります。

次、8月27日金曜日の（8）第998回審査会合です。

こちらは大間の地震動評価についてが議題でございます。

最後のページに行きまして、(9) 来週の記者ブリーフィングも予定どおりということになります。

こちらからの説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございました。

—了—